

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	265	489	184.5%
無言電話	28	81	289.3%
計	293	570	194.5%

2 相談の形態

	6月末現在	7～9月	9月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	214	275	489	85.8%	184.5%
電話	198	263	461	80.9%	192.9%
メール・手紙	16	12	28	4.9%	107.7%
面接調査	0	0	0	0.0%	—
無言電話	24	57	81	14.2%	289.3%
計	238	332	570	100.0%	194.5%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	23	4.7%
通告	5	1.0%
関係機関紹介	28	5.7%
助言	335	68.5%
その他	98	20.0%
計	489	100.0%

【関係機関連絡・通告の内訳】

児童相談所	8件
県教育委員会	5件
市町村	12件
その他	3件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	64	13.1%	145.5%
5月	70	14.3%	200.0%
6月	80	16.4%	210.5%
7月	65	13.3%	151.2%
8月	56	11.5%	207.4%
9月	154	31.5%	197.4%
10月	0	0.0%	0.0%
11月	0	0.0%	0.0%
12月	0	0.0%	0.0%
1月	0	0.0%	0.0%
2月	0	0.0%	0.0%
3月	0	0.0%	0.0%
計	489	100.0%	184.5%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	108	58.4%
女	70	37.8%
不明	7	3.8%
計	185	100.0%

## 6 相談の状況

### (1) 主訴別（全体）

区分	6月末現在	7～9月	9月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	5	8	13	2.7%	92.9%
体罰	3	0	3	0.6%	300.0%
虐待	9	6	15	3.1%	93.8%
不登校	13	16	29	5.9%	193.3%
学校関係	36	40	76	15.5%	176.7%
交友関係	21	40	61	12.5%	358.8%
思春期	29	28	57	11.7%	98.3%
家族	12	12	24	4.9%	100.0%
メディア関連	0	2	2	0.4%	50.0%
その他	50	79	129	26.4%	234.5%
子育て	36	44	80	16.4%	444.4%
計	214	275	489	100.0%	184.5%

昨年度同時期と比較し、不登校、学校関係、交友関係に関する相談等が増加している。学校関係や交友関係については、9月以降のカード配布による子ども本人からの相談が増加。不登校については、配布されたカードを見た保護者による相談が増加。

### (2) 主訴別（子どものみ）

区分	6月末現在	7～9月	9月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	2	4	6	3.2%	100.0%
体罰	3	0	3	1.6%	—
虐待	4	2	6	3.2%	200.0%
不登校	0	0	0	0.0%	0.0%
学校関係	4	6	10	5.4%	500.0%
交友関係	11	35	46	24.9%	418.2%
思春期	19	24	43	23.2%	179.2%
家族	4	7	11	5.9%	157.1%
メディア関連	0	2	2	1.1%	200.0%
その他	13	45	58	31.4%	386.7%
計	60	125	185	100.0%	260.6%

昨年度同時期と比較し、学校関係、交友関係の増加が顕著。今年度は9月中に小～高校までの児童、生徒へのカード配布がほぼ完了したことにより、相談が9月に集中したとみられる。

### (3) 相談者別

区分	6月末現在	7～9月	9月末現在	割合	対前年同期比
子ども本人	60	125	185	37.8%	260.6%
家族	134	119	253	51.7%	160.1%
関係者等	20	31	51	10.4%	141.7%
計	214	275	489	100.0%	184.5%

昨年度同時期と比較し、子どもからの相談が大幅に増加。周知カードの配布により、9月の相談が前年度比2.7倍となっている。

## 7 相談対象者（子ども）の状況

区分	6月末現在	7～9月	9月末現在	割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	3	24	27	14.6%	385.7%
小学校高学年	8	25	33	17.8%	330.0%
中学生	18	23	41	22.2%	227.8%
高校生	25	43	68	36.8%	425.0%
その他・不明	6	10	16	8.6%	80.0%
計	60	125	185	100.0%	260.6%

小学校低学年～高校生まで全体を通して相談件数が対前年度比で増加している。